



折井課員

第128回

洗剤使用上の三要素として①希釈倍率②反応時間③使用温度があります。
前は「洗剤の希釈倍率」について紹介したため、今回は「洗剤の反応時間」について紹介します。

Q. 床面の定期洗浄作業時に、どのように洗剤を使用しますか？

	方法	効果	備考	塗布の様子
A	軽量カップなどで洗剤を撒いてから洗浄	△	洗剤と汚れの反応時間にバラつきが出てしまう。	
B	ポリッシャーのタンクから洗剤を出しながら洗浄（シャンピング洗浄）	○	軽度な汚れの除去には向いているが、重度の汚れに対しては工夫が必要になる。	
C	モップで洗剤を塗布してから洗浄	◎	ムラなく塗布することで、床面の汚れを除去することができる。	



Cの効果が◎の理由は、ムラなく洗剤の反応時間を置くことができるからなんだ！



モップで汚れを除去するってこと？ 洗剤の反応時間って？



洗剤の反応時間は、洗剤と汚れを反応させる時間のことをいうよ。つまり、洗剤が十分に効果を発揮することができる時間だね！
洗剤によって反応時間は変わるので、詳しくは洗剤容器のラベルを見てみよう！



②希釈した洗浄液を床面にモップで塗布して5分以上放置します。

ラベルに「5分以上放置」って書いてあるね。
洗剤が仕事をする時間をつくってあげることが大切なんだね！



洗剤の反応時間が有効なのは床だけではない！

+1



壁面

立面はシャンパーで塗るとまんべんなく塗布することができるよ。下から上に塗るのが基本だよ。



小便器

ボウルスワップで洗剤を塗布することで、反応時間を置くことができるよ。

